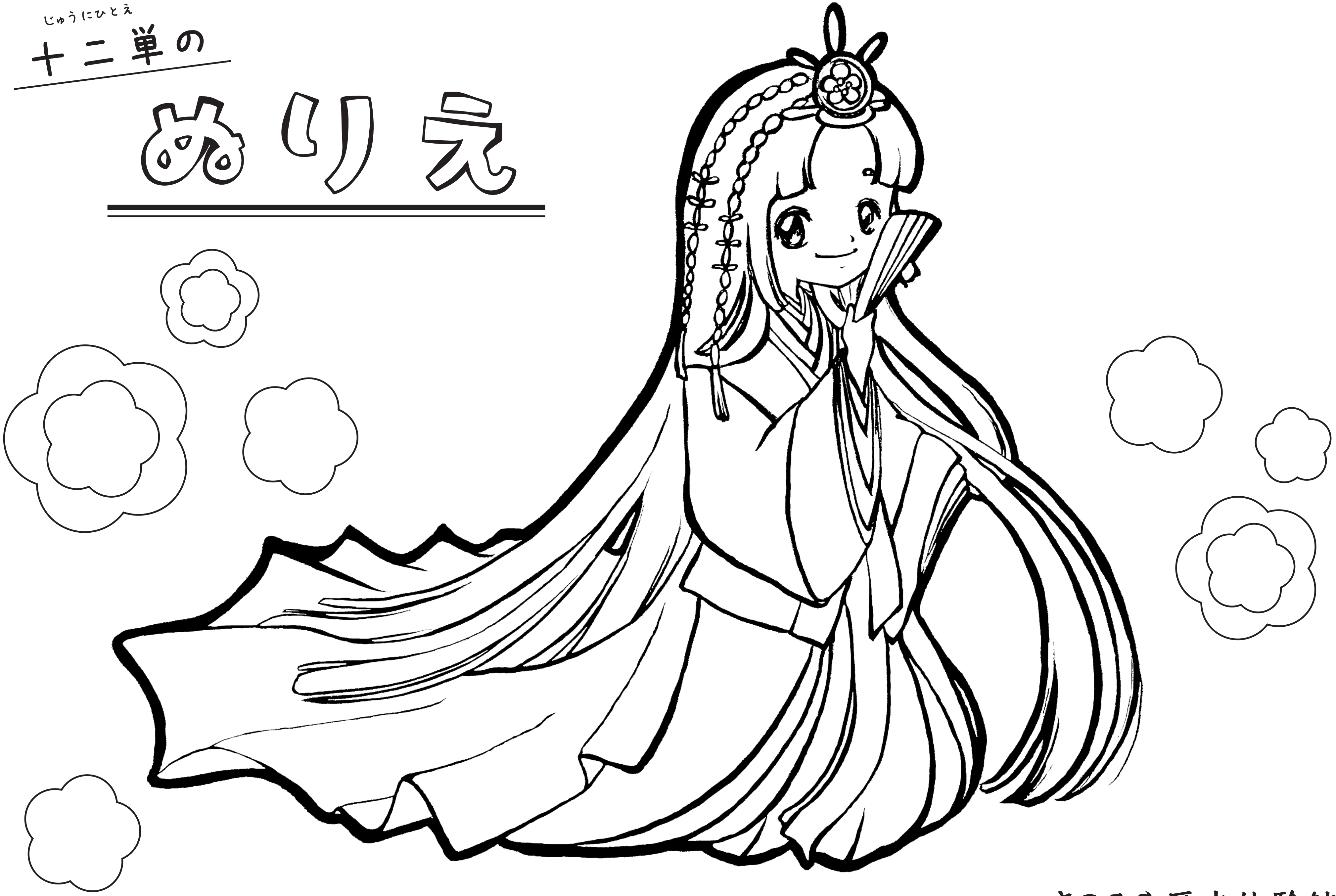
じゅうにひとえ

十二単の
ぬりえ

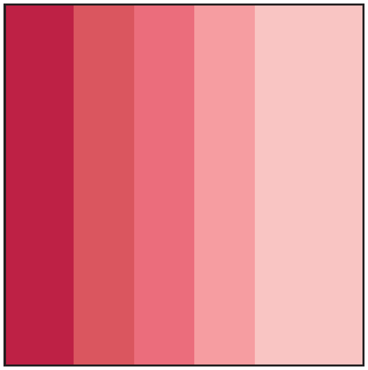


いつきのみや歴史体験館

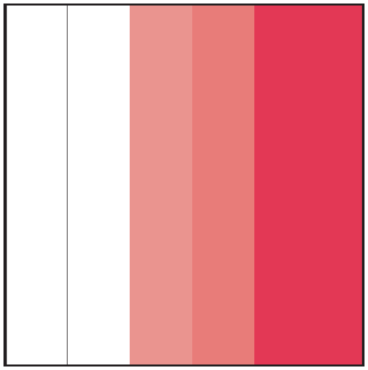
襲の色目

衣装を重ねてできる色の組み合わせを「襲の色目」といいます。
平安時代の女性が着ていた十二単には 5 枚の袿を重ねる「五衣」という部分があり、
季節のイメージに合った色の組み合わせを楽しんでいました。

春夏秋冬に着られる

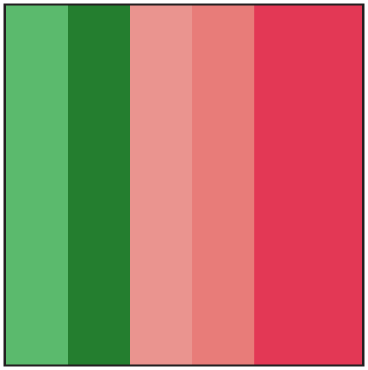


紅梅の匂



紅の薄様

春～夏に着られる



躑躅

この他にも
いろんな組み合わせがあるよ！

匂　・・・同じような色を使ったグラデーション
薄様・・・同じような色を使ったグラデーションから白色になる

＊襲の色目は名称や色が文献によって異なります。